

埼 葛 退 職 校 長 会 会 報

第 51 号

平成29年7月発行
発行責任者
山 根 和 夫

五〇年に思う

埼葛退職校長会

会 長 山 根 和 夫

りました。まさしく埼葛退職校長会の脈々と流れてきたこれぞ伝統とその精神だと思いました。

この精神に則り、記念すべき年を躍進の第一歩としたいと思います。

ご承知のように、埼葛退職校長会では六つ努力点を掲げて取り組んでいるところですが、特に、(一)

生き甲斐を高めるための魅力ある同好会が沢山できることです。会員

員の中にその道の造詣の深い方が大勢います。リーダーシップを発

揮され積極的に取り組み下さい。そして、多くの会員の方にお声を

おかけください。(二)入会率の向上であります。輝かしい歴史と伝統

を築き上げてきたこの組織を若い皆さんが受け継いでいってほしい

ものです。市町により様々な取り組みをしています。現職の校長

先生方との交流を年間計画の中に位置づけるなど会の在り方を工夫

する必要があります。また、そのような機会には「埼葛退職校長会

ホームページ」について宣伝をしてください。活動の見える素晴ら

特 集

新会員一人一言

定期総会

長寿会員紹介

しいホームページです。退職校長会をご理解いただきためにも開いていた、どうぞお伝えください。

最後に、本会の伝統を継承し、情熱を傾注して発展に尽力された先生方に深く感謝を申し上げます。

市町研修報告

福利厚生部長 萩原 征而

平成二九年度「市町研修」が六月二一日(水)に「幸手市北公民館及び権現堂桜堤」を会場に実施されました。当日はあいにくの雨天でしたが、五三名の会員の方々にご参加をいただきました。

研修の概要は次の通りです。

一 研修テーマ 日光道中幸手宿と権現堂桜堤の歴史

二 講師 幸手市教育委員会社会教育課主席主管学芸員 原太平様

三 研修内容 ①「幸手」の地名の由来、②幸手城主一色氏と城跡、③日光道中幸手宿の姿、④徳川将軍の日光参拝、⑤国登録

有形文化財のさまざまな建造物について等、映像を中心に豊富な資料をご準備いただき、分かり易く中味の濃いお話をいただきました。

その後、現地研修として桜堤で「順(巡)礼の碑」等の解説をいただき、予定でしたが、雨のため予定を変更し、室内での全体写真の撮影及び閉会行事を行いました。今回の研修では、担当の幸手

市退職校長会の皆様方には大変なご尽力を、講師の原先生には特別なご協力をいただき、おかげ様で充実した研修となることができました。感謝申し上げ報告と致します。



結成五〇周年記念 平成二九年度 定期総会

結成五〇周年記念 平成二九年度定期総会が五月一三日(土)春日部市視聴覚センターで開催された。

念」の文言を冠に置く。承認
四 平成二九年度「彩の国教育の日」協賛 埼玉地区現職・退職校長教育推進協議会の開催について 別項
五 平成二九年度 埼玉県退職校長会定期総会について 期日 六月九日(金) 会場 鴻巣市文化センター 「クレアこうのす」

一 開会のことば 落合三郎副会長
二 国歌斉唱 指揮 萩原征而
三 黙祷 ご逝去された二一名の会員及び東北・熊本の災害で亡くなられた方々を悼み黙祷

八 長寿会員祝賀 白寿 一名 米寿 一三名 喜寿 九名

悼み黙祷

四 会長あいさつ 山根和夫会長

五 新会員紹介 二六名の紹介

六 新会員代表あいさつ 鈴木 秀希

七 議事

(一) 平成二八年度 事業報告並びに決算・監査報告 承認

(二) 役員一部改選について承認

(三) 平成二九年度 努力点・事業計画(案)並びに予算書

(案) 審議 承認

〇努力点1の「同好会活動の拡充に努め、会員相互の親交を深める」を推進する。

〇努力点6に「葛葛退職校長会結成五〇周年記念事業を実施する」を加える。承認

※すべての事業に「葛葛退職校長会結成五〇周年記念事業に

相澤勝寿副会長

高野 治 会長

卯木郁朗 顧問

一二 閉会のことば

相澤勝寿副会長

清水章夫 会長

植竹英生副会長

東部教育事務所 所長

東部地区教育長協議会

各専門部会・合同部会



本年度の事業計画等を検討するため、各専門部会・合同部会が開催された。

一 期日 五月二十五日(木)

二 会場 春日部市視聴覚センター

三 出席者 山根会長、落合・相澤各副会長、福利厚生部・研究調査部・広報部各部長・部員、事務局長・事務局員

四 内容

山根会長より「健康等に留意され退職校長会の活性化に向け一層の取り組みをお願いしたい」の挨拶があった。

各部員の自己紹介の後、各部会の事業計画についての協議が行われた。

①福利厚生部

・市町研修 六月二日(水)日光道中幸手宿の歴史についての講演と権現堂桜堤の見学。

・埼玉研修 一〇月二七日(金)群馬県甘楽地方「楽山園」等の史跡巡り。

・県福利厚生部への協力ゴルフ大会・囲碁大会

②研究調査部

・県退職校長会研究調査部への協力「再就職・待遇に関する実態調査」を実施。

・「社会貢献活動実態調査」を実施。

一〇月に調査結果を考察する。

③広報部

・会報五一号(七月)・五二号(一二月)、五一号は定期総会、会長の挨拶、新会員の一人一言等、五二号は葛葛退職校長会五〇周年記念誌号。現職・退職校長教育推進協議会、各地区の退職校長会の歴史と活動の報告等。

・ニュースレターの発行

・七号(九月)・八号(二月)発行。

・県広報誌の執筆依頼は一二市町のローテーションに従い、各市町の会長に依頼し結果を県に報告。

・県ホームページの更新。